

ベクトル空間の定義 演習問題 2

V を集合とし、 \mathbb{K} は \mathbb{R} あるいは \mathbb{C} とする。 V は

- どんな $x, y \in V$ に対しても、その和と呼ばれる V の元がただ 1 つ定まっている (これを $x + y$ と表す),
- どんな x と $a \in \mathbb{K}$ に対しても、 x の a 倍と呼ばれる V の元がただ 1 つ定まっている (これを ax と表す)

をみだし、さらに以下の (V1) ~ (V8) の条件をみたとする。このとき V を \mathbb{K} 上のベクトル空間、あるいは \mathbb{K} 上の線形空間という。

(V1) どんな $x, y, z \in V$ についても、 $(x + y) + z = x + (y + z)$ (結合法則),

(V2) $x, y \in V$ についても、 $x + y = y + x$ (交換法則),

(V3) ある特別な元 $\mathbf{o} \in V$ が存在して、どんな $x \in V$ に対しても $\mathbf{o} + x = x$ が成り立つ (\mathbf{o} を零ベクトルという),

(V4) 各 $x \in V$ に対し、 $x + x' = \mathbf{o}$ をみたすような x' が存在する (x' を $-x$ と表し、 x の逆ベクトルという),

(V5) どんな $a, b \in \mathbb{K}$, $x \in V$ についても、 $(a + b)x = ax + bx$,

(V6) どんな $a \in \mathbb{K}$, $x, y \in V$ についても、 $a(x + y) = ax + ay$,

(V7) どんな $a, b \in \mathbb{K}$, $x \in V$ についても、 $(ab)x = a(bx)$,

(V8) どんな $x \in V$ についても、 $1x = x$.

問 1. V を \mathbb{K} 上のベクトル空間とする。以下の問に答えよ。

- $\mathbf{o}' \in V$ は、どんな $x \in V$ に対しても $\mathbf{o}' + x = x$ をみたすとする。このとき、 $\mathbf{o}' = \mathbf{o}$ となることを示せ (すなわちベクトル空間 V に対して、零ベクトルはただ 1 つである)。
- $x \in V$ とする。また、 $y \in V$ は $x + y = \mathbf{o}$ をみたすとする。このとき、 $y = -x$ となることを示せ (すなわち $x \in V$ に対して、 x の逆ベクトルはただ 1 つである)。
- $x \in V$ とする。このとき、 $0x = \mathbf{o}$ となることを示せ。
- $x \in V$ とする。このとき、 $(-1)x = -x$ となることを示せ。